

日本郵便とJR東日本との連携協定に基づく物流トライアル（第2弾）の実施

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 横山 邦男／以下「日本郵便」）と東日本旅客鉄道株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長 深澤 祐二／以下「JR東日本」）は、2018年6月12日に締結した「日本郵便とJR東日本の地域・社会の活性化に関する協定」に基づき、さまざまな分野で連携の検討を行っています。

昨年11月に実施した、宮城県内の農産物を東京駅の催事で販売するトライアルに続き、このたび、長野県で採れた新鮮な果物を両社の物流ネットワークなどを活用して東京駅まで運ぶ、物流トライアル（第2弾）を以下のとおり実施します。

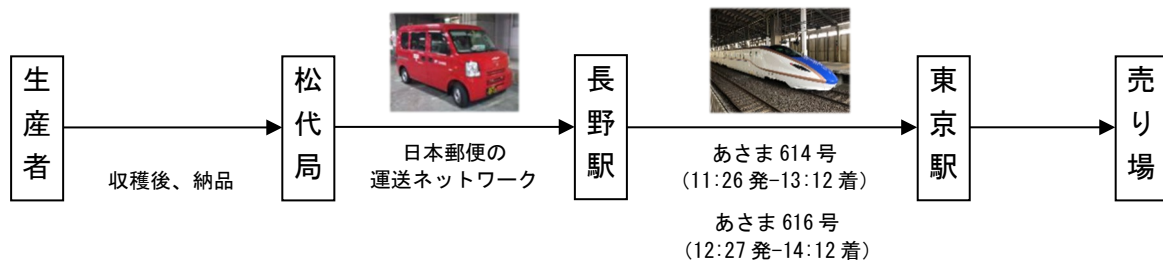
1 物流トライアルの詳細

日本郵便の運送ネットワークとJR東日本の新幹線を活用し、東京駅で開催される催事において、新鮮な果物などを当日午後に販売します。

(1) 両社のネットワークなどの活用

生産者から持ち込まれた長野県内の農産物を松代郵便局（長野県長野市）から長野駅まで運び、さらに北陸新幹線で長野駅から東京駅まで運びます。

※開催期間のうち、7月4日（木）のみの実施です。



(2) 対象となる農産物と生産地

あんず（長野県長野市松代町）

※収穫状況などにより、内容の変更や販売を中止することがあります。

2 催事内容

催事名	JR東日本（地域再発見プロジェクト）×長野県（ながの果物語り） 「新幹線マルシェ」（プレイベント）
主催	長野県長野地域振興局
共催	株式会社鉄道会館、JR東日本長野支社
開催期間	2019年7月4日（木）、5日（金）各日15:00～20:00 ※商品がなくなり次第終了となります。
開催場所	東京駅 地下1階「動輪の広場」

※詳細については、長野県長野地域振興局のホームページをご参照ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/nagachi/nagachi-nosei/happyou/190624press.html>